

2012



国立歴史民俗博物館 研究報告

春秋戦国期の燕国における初期鉄器と東方への拡散 石川岳彦・小林青樹

瓦からみた7世紀の日羅関係についての予察 高田貫太

東京湾岸・「香取海」沿岸の前方後円墳 広瀬和雄

鉄道利用の魚行商に関する一考察 山本志乃

【研究ノート】

房総半島における非在地系土器について 大内千年

学制期諸県に及んだ静岡藩小学校の影響 樋口雄彦

第167集
平成24年1月

Bulletin of
the National Museum
of Japanese History

**国立歴史民俗博物館
研究報告
第167集**

目次

春秋戦国期の燕国における 初期鉄器と東方への拡散	石川岳彦・小林青樹	1
瓦からみた7世紀の日羅関係 についての予察	高田貫太	41
東京湾岸・「香取海」沿岸の 前方後円墳 5～7世紀の東国統治の一事例	広瀬和雄	67
鉄道利用の魚行商に関する一考察 伊勢志摩地方における戦後のカンカン部隊と 鮮魚列車を事例として	山本志乃	127
[研究ノート]		
房総半島における非在地系土器について 縄紋時代中期後葉の曾利式系土器のあり方	大内千年	113
学制期諸県に及んだ静岡藩小学校の影響	樋口雄彦	143

Contents:

ISHIKAWA Takehiko and KOBAYASHI Seiji

——— Iron Objects of the Yan Guo and Liaoning Area in the Spring and Autumn Warring States Period, and Expansion to the Eastern Area around Korea and Japan 1

TAKATA Kanta —— Elucidating the Relationship between Japan and Silla in the 7th Century from Roof Tiles 41

HIROSE Kazuo —— Keyhole-Shaped Mounds on the Katorinoumi Coast of Tokyo Bay : An Example of Rule Over Togoku (Eastern District) in the 5th to 7th Centuries 67

YAMAMOTO Shino —— One Consideration about Fish Peddling Using Railway : Examples of the Kankan Corps and the Fresh Fish Train in the Ise-Shima Region in the Postwar Period 127

Research Notes

OUCHI Chitoshi —— Non-Local Pottery in the Boso Peninsula: The Sori Type of Pottery in the Latter Half of the Middle Jomon Period 113

HIGUCHI Takehiko —— Influence of Shizuoka-Han Elementary Schools on Prefectures in the Gakusei Period 143

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項

- 1 国立歴史民俗博物館研究報告（以下「研究報告」という）は、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 2 研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - 一 国立歴史民俗博物館（以下「博物館」という。）の教職員（客員教員を含む。）
 - 二 運営会議委員
 - 三 名誉教授
 - 四 博物館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
 - 五 特別共同利用研究員のうち受入れ期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
 - 六 博物館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
 - 七 その他博物館において適当と認められた者
- 3 寄稿する場合は、論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、博物館の研究報告編集委員会（以下「委員会」という）において行う。
- 4 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、日本語の翻訳か抄訳を付ける。
- 5 特殊な文字、記号、印刷方法が必要な場合は、委員会に相談するものとする。
- 6 寄稿する論文には、800字以内の日本語要旨と400語程度の英語要旨を付けるものとする。また、5項目以内のキーワードを付ける。
- 7 寄稿する原稿の分量は刷り上がり40頁(写真・図版・表および論文要旨等も含む)以内に収めること。また、写真・図版等は掲載箇所を指示し、大きさを指定すること。カラー頁は原則として認めない。なお、編集委員会の判断により、全体の分量等の関係から圧縮や分割掲載を指示する場合がある。

1頁あたりの構成：	縦書	32字	27行	2段	(1,728文字)
	横書	44字	37行	1段	(1,628文字)

文字の大きさ ：13Q
大きさの目安 ：版面 横169mm × 縦237.5mm（最大）
- 8 写真・図版等の掲載に関する許諾は寄稿者がとること。
- 9 寄稿の際は打ち出し原稿3部及びFD、CD等電子媒体1部を添付すること。
- 10 寄稿された原稿は、委員会において査読者を定め、審査のうえ、採否を決定する。
- 11 寄稿された原稿等は、採否に関わらず返却しない。ただし、写真・版下図版等返却が必要なものは申し出ること。
- 12 『国立歴史民俗博物館研究報告』の編集著作物としての著作権は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構にあるが、投稿原稿等の著作権は、各投稿者にある。
- 13 論文要旨および英文要旨については、博物館のホームページに掲載を承諾するものとする。
- 14 機関リポジトリ等への掲載は、研究報告の紙型を用いた場合は研究報告刊行から一年後以降に、また紙型を用いないデータのみの場合は、研究報告奥付日以降に初出を明記した上で掲載をすることができる。
- 15 博物館で作成する抜刷は、100部までとする。
- 16 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 17 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地

国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会（代表電話 043-486-0123）

〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕

館外委員（五十音順）

今村 峯雄 国立歴史民俗博物館名誉教授
小島 孝夫 成城大学文芸学部
小林 謙一 中央大学文学部
高木 博志 京都大学人文科学研究所

館内委員

大久保純一 情報資料研究系
小倉 慈司 歴史研究系
小池 淳一 民俗研究系
広瀬 和雄 考古研究系（編集委員長）
藤尾慎一郎 考古研究系（研究推進センター長）

国立歴史民俗博物館研究報告 第167集



平成24年（2012）1月31日 第1版第1刷発行

（非売品）

発行所



大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)

印刷・製本所



情報印刷株式会社

〒213-0031 神奈川県川崎市高津区宇奈根718-15 ☎044-850-8861

〔装丁〕 中山銀士

Bulletin of the National Museum of Japanese History



Iron Objects of the Yan Guo and Liaoning Area in the Spring and Autumn Warring States Period,
and Expansion to the Eastern Area around Korea and Japan
ISHIKAWA Takehiko and KOBAYASHI Seiji

Elucidating the Relationship between Japan and Silla in the 7th Century from Roof Tiles
TAKATA Kanta

Keyhole-Shaped Mounds on the Katorinoumi Coast of Tokyo Bay :
An Example of Rule Over Togoku (Eastern District) in the 5th to 7th Centuries
HIROSE Kazuo

One Consideration about Fish Peddling Using Railway :
Examples of the Kankan Corps and the Fresh Fish Train in the Ise-Shima Region in the Postwar Period
YAMAMOTO Shino

Research Notes

Non-Local Pottery in the Boso Peninsula :
The Sori Type of Pottery in the Latter Half of the Middle Jomon Period
OUCHI Chitoshi

Influence of Shizuoka-Han Elementary Schools on Prefectures in the Gakusei Period
HIGUCHI Takehiko